

記入例2. 日本人同士で既にアメリカの方式で婚姻が成立している場合

婚姻届

平成 年 月 日届出

大使 殿
総領事

受理 平成 年 月 日
第 号

公館印

送付 平成 年 月 日
第 号

修正液などは使えません。書き間違えた場合は二重線を引いて二重線にかかるように印鑑又は右手の親指の拇印を押して下さい。

書類調査 戸籍記載 記載 知

(よみかた)	夫 になる人		妻 になる人													
	氏名	やまだ たろう 山田 太郎	氏名	たかは たかこ 高橋 たか子												
元号で。	昭和XX 年 3月14 日		昭和XX 年 4月23 日													
住所	アメリカ合衆国ニューヨーク州スカーズデール村 モンター通り72番地		左に同じ													
本籍 (外国人のときは 外国籍を記載)	世帯主の氏名 山田 太郎 埼玉県さいたま市浦和区 岸町四丁目1番地		世帯主の氏名 左に同じ 東京都千代田区霞が関 五丁目2番地													
氏を選んだ 人が戸籍の 筆頭者になる。	筆頭者の氏名 山田 太郎		筆頭者の氏名 高橋 隆夫													
父	山田 一郎	続き柄	父	高橋 隆夫												
母	花子	二男	母	道子												
婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	<input checked="" type="checkbox"/> 夫の氏 <input type="checkbox"/> 妻の氏	新本籍 (左の☑の氏の人すでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください) 埼玉県さいたま市浦和区岸町四丁目1番地														
同居を始めたとき	平成XX 年 9 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めるときのうち早いほうを書いてください)															
初婚・再婚の別	<input checked="" type="checkbox"/> 初婚 再婚 (<input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別) 年 月 日		<input checked="" type="checkbox"/> 初婚 再婚 (<input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別) 年 月 日													
同居を始める 前の夫婦の 離別死別した 場合は元号 で記載	<table border="1"> <tr><td>夫</td><td>妻</td></tr> <tr><td>夫</td><td>妻</td></tr> <tr><td>夫</td><td>妻</td></tr> <tr><td>夫</td><td>妻</td></tr> <tr><td>夫</td><td>妻</td></tr> <tr><td>夫</td><td>妻</td></tr> </table>		夫	妻	夫	妻	夫	妻	夫	妻	夫	妻	夫	妻	1. 農業など 2. 自由業 3. 企業・ から99 3にあ 年末消 5. 1から 6. 仕事 本籍地はダッシュ (-) などを せず戸籍のとおりに記載。 新本籍地を従前の本籍地と別の住所にする場合は、事前に市町村役場に地番の確認が必要。 いる世帯 している世帯 者世帯で務め先の従業者数が1人以上 約の雇用者は5 団体の役員の世界 (日々または1 いる者のいる世帯 するときだけ書いてください)	
夫	妻															
夫	妻															
夫	妻															
夫	妻															
夫	妻															
夫	妻															
夫婦の職業	夫の職業		妻の職業													
その他	平成 XX 年 XX 月 XX 日 アメリカ合衆国 の方式により婚姻成立、 婚姻証書添付。 ニューヨーク州 ニューヨーク州		ニューヨーク州 作成の ニューヨーク市 書記官													
届出 署名押印	夫 山田太郎 印		妻 高橋たか子 印													

事件簿番号 (届出人の連絡先及び電話番号)

12 Center Street,
Scarsdale, NY 10000
Tel:212-371-8222

欄外に住所と電話番号を英語で